

# 相生デイビス新聞

発行所  
相生D.S.  
44-4165



雲に夏の終りを  
青い空に小さな白い雲がひとつ。  
立秋も近づいて確かな秋の気配です。  
とは言え、今日も

この日差し。  
汗をぬぐいな  
がら空を見上げ  
るとその白い雲  
が東の空へ流れて  
ゆきました。

名句  
閑さや  
岩にしみ入蟬の声  
芭蕉

## 盆の行事

きり馬  
「いそいで  
帰ってきて下さい」  
なす牛  
「ゆくり  
お帰り下さい」



左上 青森ねぶた 中盛岡さけ踊り 右上 仙七夕  
左下 秋田竿燈 中山形花笠 右下 福島わらじ祭り

## とちぎの農産物

いちご 全国1位  
かんぴょう 1位  
二条大麦 1位  
にら 2位  
生乳 2位  
なし 3位

## 今月の予定

31 (木)	28 (月)	26 (土)	22 (火)	21 (月)	19 (土)	17 (木)	9 (水)	床屋さん
※おやつ作り	藤美会	高瀬様	小林音楽	つづじ華の会	ラウレアアラ	春さんと仲間たち	りんごの会	7(月)
								16(木)
								24(木)

読めまか  
蟬時雨( )  
霍乱( )



船の灯りに江戸情緒

永代橋

4字ことば

合縁 ・ 知新  
温故 ・ 氷人  
一期 ・ 奇縁  
月下 ・ 琢磨  
切瑳 ・ 一会

## 思い出の名画



1957年

無邪気な少年  
のいたずらに  
清らかな音楽も



コノ写真  
何んて言ってるの  
(LOVE)

ユーモアくらぶ  
政治家のあるものは  
議会に入り、  
あるものは牢屋に入る。  
結局は同じことである。  
費用は一切国が持つ。

天声珍語  
ピタッ。  
背中にも張り  
付いたシャツ  
のなんとという  
不快さ。  
風呂に入るも  
容易に脱げぬ  
それでも  
シャツの後の  
この  
ビール。  
洒落たつまみ  
はないけれど  
何もうらぬ  
うまさだ。  
「もう、ひとつ  
言葉のかわり  
指を立てた。  
こうして  
他愛のない  
今日が終る。  
「オヤスミナサイ」  
あつ。  
湿布を貼って  
かりだ。  
腰にピタッ。  
[スマ]